

校訓

自律
調和
向上

学 校 だ よ り



中央中だより

第 4 6 号

平成 2 5 年 1 2 月 2 0 日
尼崎市立中央中学校

〒660-0051 尼崎市東七松町 2 丁目 5 番 67 号

TEL (0 6) 6 4 8 1 - 5 3 5 1 Fax (0 6) 6 4 8 1 - 5 3 5 2

<http://www.ama-net.ed.jp/school/J03/index.htm>

2学期の反省と新年に向けての準備を

平成25年もあと残りわずかとなりました。新しい年を迎えるにあたって、それまでに「行く年」を振り返って「来る年」への新しい希望や目標、抱負などをはっきりさせておかなければなりません。日本人は古くから、そのきっかけをつくるための行事を大切にしてきました。例えば、東北地方には大晦日の夜に「なまはげ」が子どものいる家を回って「怠け心」を退治するという風習があります。鹿児島県にもそれと同じような行事があります。

皆さんの家でも、大晦日までは、大掃除等何かとあわただしく過ごすものの、元旦には、静かで凜とした雰囲気の中、おごそかに新しい年を迎えるご家庭も少なくはないでしょう。大晦日と元日は連続した2日間ですが、けじめのある2日間を過ごしてほしいと願っています。

従って、この時期、今までの学習や生活を振り返り「どうだったか。」というように、自分で自分の評価をしていくことが必要です。それも「全体的によくできた。」というようなおおざっぱなものではなく、懇談で担任の先生や保護者の方から指摘を受けたことを元に、自分自身で「よかったこと」「もうひとつだったところ」等評価をしてください。

そして、新しい年に向かって、具体的な目標を設定していくことが重要でしょう。例えば「日記をつける」や「毎日15分は本を読む」など新たなことに取り組むことはどうでしょう。自分を甘やかすのではなく、自分に厳しくすることが、成長につながります。ですから、少し頑張ることで乗り越えることができるような目標を設定することが、自分を成長させるのだと考えてください。簡単に達成できたり、数日間で達成できたりする目標ではなく、続けることで達成できるような目標を定めてほしいと願っています。自分を成長させることができるのは、結局のところ、自分自身しかありません。情熱を持ち、地味な努力をし続けることが大切です。特に3年生の皆さんは目標がはっきり定まったことでしょうか。全力を注いでください。期待しています。

親子ふれあい凧づくり

12月7日(土)に中央中学校区健全育成事業の行事として「親子ふれあい凧づくり」を本校体育館および運動場で開催したところ、小学校やPTA等たくさんの協力のお陰で多くの方々に参加していただき、楽しいひとときを過ごすことができました。

今年はなごやかな雰囲気ですぐ凧づくりができました。あちらこちらから「次どうすればいいの」という声があがり、自分たちでどんどん作業をすすめていくグループもありました。

PTAの方々が心をこめて調理してくださった豚汁をいただき、空腹を満たした後、市内の中学校で一番広い運動場に出て、つくった凧を揚げて楽しみました。

ご参加いただいた方やご協力いただいた方に深く感謝します。ありがとうございました。

表彰状授与者

全国納税貯蓄組合連合会 中学生の「税についての作文」	尼崎納税貯蓄組合連合会長賞	3年6組	露口綾子
	尼崎納税貯蓄組合連合会長賞	3年4組	新田悠月
兵庫県中学校総合文化祭展覧会	特選	3年6組	島村七晴
	入選	2年6組	大西春菜
	入選	1年6組	清原颯祐
阪神地区中学校技術・家庭科研究大会(芦屋大会)	入選	2年1組	大工園安未果
	入選	2年5組	生田梓紗
	入選	2年5組	桐村葉菜
	入選	2年5組	森美雪

